

定 格

規格	形式	CDプレーヤー
	信号読み取り方式	非接触式信号読み取り（半導体レーザー）
特性	周波数特性（JEITA）	20 Hz～20 kHz, ±3 dB
	ヘッドホン出力（32 Ω, 1kHz）	9 mW + 9 mW
	LINE OUT 出力レベル/インピーダンス（BASS BOOST オン）	0.48 Vrms/ 47 k Ω
電源	外部直流電源	DC 4.5V
	市販単四型アルカリ乾電池（2本）	DC 3.0V
	別売充電電池（NB-3A70 2本）	DC 2.4V
電池使用時間（フル充電時）			

	D.A.S.C. オン	D.A.S.C. オフ
市販単四型アルカリ乾電池	約 10 時間	約 6.5 時間
別売充電電池（NB-3A70）	約 6.5 時間	約 5 時間

- 0.1mW + 0.1mW 出力時（32 Ω負荷）。
- 周囲温度 20℃にて充電／連続使用したときの標準値です。
- 乾電池のメーカーや、種類使用環境、温度によって、使用時間は異なります。

外形寸法（突起部含まず）
幅×高さ×奥行 137 mm × 20.5 mm × 137 mm
質量（重量） 171 g（正味）
これらの定格およびデザインは、技術開発に伴い予告なく変更することがあります。

付属品
ACアダプター（1）、リモコン（1）、ヘッドホン（1）
別売品
ニッケル水素充電電池 NB-3A70
カーカセットアダプター CAC-2
カーバッテリーアダプター DC-C3A

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3

- 商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。カスタマーサポートセンター東京 電話（03）3477-5335 FAX（03）3477-5334 〒153-0042 東京都目黒区青葉台 3-17-9 カスタマーサポートセンター大阪 電話（06）6394-8085 FAX（06）6394-8308 〒532-0034 大阪市淀川区野中北 2-1-22
- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、添付の「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。

メンテナンス

簡単なお手入れ

レンズのお手入れ

レンズの汚れは、再生ができなくなるなど、故障の原因となります。市販のカメラ用レンズブローワーなどを使って、レンズをクリーニングしてください。機器を傷めることがありますので、レンズには手を触れないでください。また、市販のレンズクリーナー、ディスククリーナーなどは使用しないでください。

本体のお手入れ

本体の汚れは柔らかい布で、からぶきしてください。汚れがひどいときは、湿らせた布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは機器を傷めますので使用しないでください。

端子のお手入れ

ヘッドホンのプラグは柔らかい布でからぶきし、常にきれいに保つようにしてください。汚れていると、雑音や誤動作の原因になります。

ディスク使用上のご注意

使用できるディスクについて

本機は、オーディオ CD、CD-R/CD-RW（CD-DA）、 マークのついたディスクなど JIS 規格に合格したものを再生できます。それ以外のディスクは再生できません。8cm シングル盤はそのまま再生できます。市販のシングル CD アダプターは使用しないでください。

- CD-R/CD-RW は、ディスクの記録状態により再生できない場合があります。

取り扱い

再生面に触れないように持ってください。再生面はもちろん、レーベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。

お手入れ

ディスクに指紋や汚れがついたときは、柔らかい布などで、放射状に軽く拭き取ってください。

保存

長い間使用しないときは、本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。

結露について

暖房をつけた直後や、湿気（または湯気）の多い部屋などでは、本機のレンズに露がついて正しく働かないことがあります。このようなときは、約 1 時間放置してから再生してください。

	使用後はリサイクルへ 充電式電池	不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
--	---------------------	---

KENWOOD

ポータブル CD プレーヤー

DPC-X337 DPC-X330

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。本機は国内専用モデルですので、本機の AC アダプターを外国で使用することはできません。

Precaution for use

This unit is designed for domestic use only, and it is very dangerous to use the attached AC adaptor abroad. Never use it out of Japan.

この取扱説明書は 2 機種を共用しておりますので、一部フィーチャー（機能）の異なるものがあります。

電源について
本機の外部電源は、付属の AC アダプター、または専用カーバッテリーアダプター以外は使用しないでください。

B60-5388-08 00 (J)  0302

保証とアフターサービス(よくお読みください)

1．保証書について

- この製品には保証書(別途)添付されております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証書期間—お買い上げの日より 1 年間です。電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは保証書をご覧ください。

2．修理に関するご相談ならびにご不明な点は

お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に掲載されている、当社サービス窓口にお問い合わせください。

3．補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、8 年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4．修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なご異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電池や電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に掲載されている、当社サービス窓口にお問い合わせください。この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様がまたは第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

5．アフターサービスについて

- 保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 出張修理、持込修理のどちらかが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。
- 修理料金のしくみ（有料修理の場合、これらの費用が必要です）
 - 技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
 - 部品代：修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
 - 出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
 - 送 料：郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

※ 修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほかりモコン、ヘッドホンなどの付属品も一緒にお持ちください。

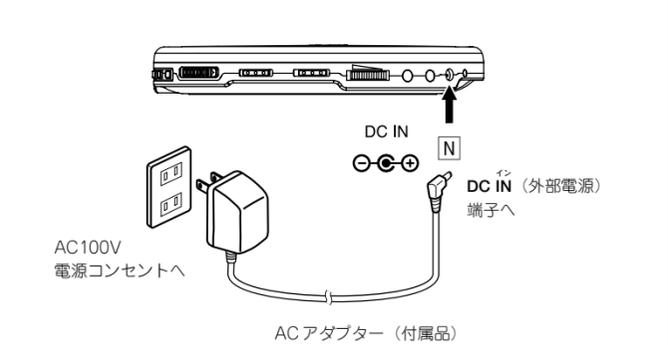
6．本機に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。

- This warranty is valid only in Japan.

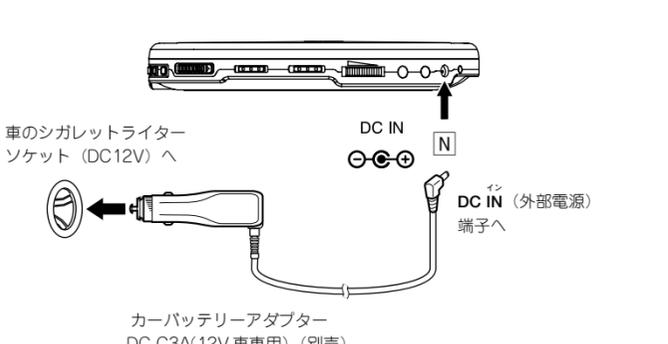
電源について ⑭

本機は、電池、家庭用電源、カーバッテリーの 3 種類の電源に対応しています。

家庭用電源で使うとき ⑳

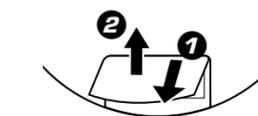

●本機は、付属の AC アダプターをご使用ください。

カーバッテリーで使うとき ㉑


●使用しないときは、バッテリーアダプターを抜いてください。（車種によっては、バッテリーあがりの原因になることがあります。）
●車種によっては、シガレットライターとプラグが合わないことがあります。
●カーバッテリーアダプターを接続しても動作しない場合、ヒューズ切れの可能性があります。アダプター先端の電極を左に回すとヒューズの交換ができます。交換用ヒューズは必ず定格 1A のものをご使用ください。

アルカリ乾電池2本で使うとき ㉒（アルカリ電池は付属していません）

① 電池カバーを開ける



② アルカリ乾電池を入れる

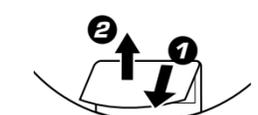
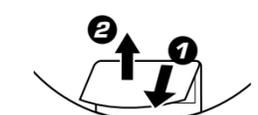


- ＋、－の極性に注意して入れてください。
- 市販の単四型アルカリ乾電池をご使用ください。マンガン電池では正常に動作しないことがあります。
- 電池の交換は一度に 2 本とも行ってください。

	警告 充電電池との混用は、絶対におやめください。
---	---------------------------------

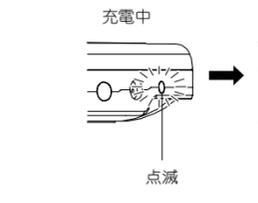
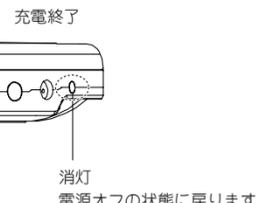
充電電池で使うとき ㉓（充電電池は付属していません）

充電電池は必ず別売の NB-3A70 をご使用ください。ケンウッド専用のもの以外は絶対に使用しないでください。

充電電池の入れかた	① 電池カバーを開ける	② 充電電池を入れる
		

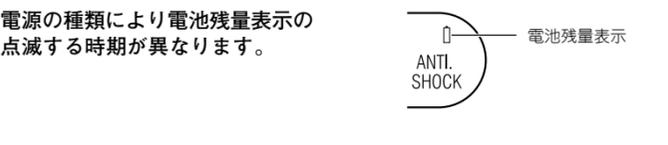
- ＋、－の極性に注意して入れてください。

充電のしかた	① AC アダプターを接続すると、充電がはじまります。	② 充電が終了したら、AC アダプターを本体からははず
---------------	------------------------------------	------------------------------------

	
充電中	充電終了
点滅	消灯
	電源オフの状態に戻ります
	●充電電池を初めてお使いになるときや、2 カ月以上使わなかったときは、使用時間が通常よりも短いことがあります。これは電池の特性によるもので、故障ではありません。完全に充電した後、本機で十分に使いきってください。この操作を数回繰り返すことによって充電電池本来の性能が回復します。
	●充電するときは、本機のふたをしっかりと閉めてください。
	●充電は約 12 時間で完了します。それ以上の充電は避けてください。
	●充電電池は、繰り返し充電して使えます。再生できる時間が短くなったら別売の充電電池 NB-3A70 をお求めください。

	警告 アルカリ乾電池との混用は、絶対におやめください。
---	------------------------------------

電池残量表示の点滅時期について

電源の種類により電池残量表示の点滅する時期が異なります。		
	電池残量表示	
電池の種類	点滅する時期	処 置
充電電池	電池が消耗したとき。	しばらくすると自動的に電源が切れます。改めて充電してください。
アルカリ乾電池	電池が約半分消耗したとき。	点滅している間は再生ができます。

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

この「安全上のご注意」には、当社のポータブルオーディオ機器全般についての内容を記載しています。
(説明項目の中には、操作説明部と重複する内容もあります)

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから、本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は、注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
●お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
●録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

警告

安全上のご注意

<p>指定以外の電圧では使用しない この機器のACアダプターは、交流100ボルト専用です。交流100ボルト以外の電圧で使用しないでください。 《交流100ボルト以外の電圧で使用すると、火災、感電の原因になります》</p>	<p>風呂、シャワー室では使用しない 風呂、シャワー室など、湿度の高いところや、水はねのある場所で使用しないでください。 《火災や感電の危険があります》</p>	<p>指定以外の充電器、ACアダプターを使わない 充電式電池を充電するとき、または電源を供給するときは、機器に付属、または指定以外の充電器、ACアダプターを使用しないでください。 《指定以外の充電器、ACアダプターを使用すると、電池の破裂、液漏れにより、火災や、けが、または周囲を汚す原因になります》</p>
<p>放熱に注意 ACアダプターの放熱を妨げない ●風通しの悪い、狭い所に押し込まない。 ●横倒し、あおむけ、逆さまに置かない。 ●布を掛けたり、じゅうたん、布団の上に置かない。 《通風孔がふさがると、内部が異常高温となり、火災の原因になります》</p>	<p>雷が鳴り始めたら ACアダプターに触れないでください。 《感電の危険があります》 屋外の場合は、使用を中止し、機器から離れてください。 《落雷の危険があります》</p>	<p>電源コードの取扱い 電源コードを傷つけないでください。無理な曲げ、ねじり、引っ張りや、加熱、加工などを加えないよう、ご注意ください。</p>
<p>事故防止のために 自転車に乗りながら、または自動車、オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しないでください。 《交通事故の原因になります》 歩行中にこの機器を使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。路切や交差点など、危険な場所では、特に注意が必要です。 《交通事故の原因になります》</p>	<p>機器の内部に水を入れらない 花びんやコップなど水の入った容器を機器の上に置かないでください。内部に水が入った場合、機器の使用を中止してください。 《火災や感電の危険があります》 ●電源スイッチを切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いてください。 ●点検、修理をご依頼ください。</p>	<p>ACアダプターをコンセントに接続するときは、次のことに十分ご注意ください。 ●電源コードの上に機器本体や、重いものを置かない。 ●敷物の下に電源コードを隠さない。 ●電源コードをステーブルや釘などで固定しない。 ●足を引っ掛ける恐れがある配線をしない。 《コードが傷つき、火災や感電の原因になります》</p>
	<p>異常が起きた場合は 煙が出たり、変な臭いや音がかかる場合、機器の使用を中止してください。 《火災や感電の危険があります》 ●直ちに電源スイッチを切り電池を取り出し、コンセントからACアダプターを抜いてください。 ●煙や、異臭、異音が消えたのを確かめてから修理をご依頼ください。</p>	<p>電源コードが傷ついたら (芯線の露出や断線など)使用しないでください。 《火災や感電の危険があります》 ●修理をご依頼ください。</p>

警告

安全上のご注意

<p>機器の内部に異物を入れない 内部に異物が入った場合、機器の使用を中止してください。 《火災や感電の危険があります》 ●電源を切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いてください。 ●点検、修理をご依頼ください。</p>	<p>電池を放置しない 電池は、幼児の手の届かないところに置いてください。ボタン電池など小型の電池は特にご注意ください。 《電池を飲み込むおそれがあります》 ●万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。</p>	<p>落下した機器は使わない 落したり、カバーやケースがこわれたACアダプターや機器を、使用しないでください。 《火災や感電の危険があります》 ●電源スイッチを切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いてください。 ●電池を取り出してください。 ●点検、修理をご依頼ください。</p>
<p>乾電池は充電しない 乾電池は充電しないでください。 《電池の破裂、液漏れにより、火災や、けがの原因になります》</p>	<p>ケースを絶対に開けない ACアダプターや機器の裏ふた、カバーを開けたり、改造をしないでください。 《内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の危険があります》 ●点検、修理は販売店または当社サービス窓口にご相談ください。</p>	<p>分解禁止 ACアダプターをコンセントから抜く</p>

注意

安全上のご注意

<p>ACアダプターを熱器具に近付けない ACアダプターを熱器具(ストーブ、アイロンなど)に近付けないでください。 《コードの被覆が溶けて、火災、感電の原因になることがあります》</p>	<p>湿気やほこりのある場所に置かない 油煙や湯気の当たる調理台、加湿器のそばや、湿気やほこりの多い場所には置かないでください。 《火災や感電の原因になることがあります》</p>	<p>長期間使用しないときは 長期間、機器を使用しないときは、安全のため、必ずACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出してください。 《ACアダプターをコンセントに接続したまま長期間放置すると火災の原因になることがあります》</p>
<p>不安定な場所には置かない ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 《落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります》</p>	<p>温度の高い場所には置かない 窓を開けきった自動車の中や、直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。 《本体や部品に悪い影響を与え、火災の原因になることがあります》</p>	<p>音量に気をつけて はじめに、音量(ボリューム)を最小にしてください。 《突然大きな音が出て、聴力障害の原因になることがあります》 ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。 《耳を刺激するような大きな音量で長時間聴くと、聴力障害の原因になることがあります》</p>

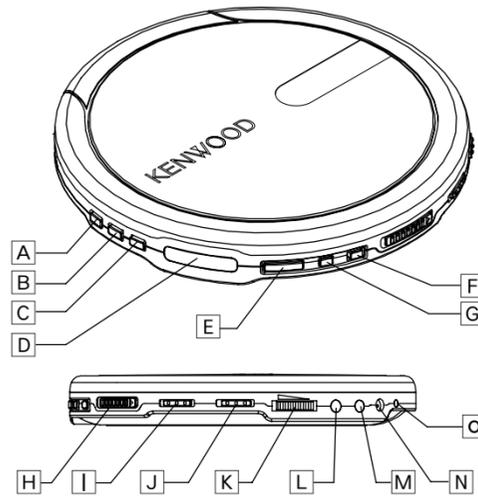
注意

安全上のご注意

<p>機器に乗らない お子様が機器に乗ったりしないように、ご注意ください。 《機器がこわれて、けがの原因になることがあります》</p>	<p>電池の取扱い 電池は誤った使い方をすると、感電、破裂、発火の危険があります。 また、乾電池は液漏れにより機器を腐食させたり、手や衣類を汚す原因にもなります。 次のことを、必ず守ってください。</p>	<p>ACアダプターは清潔に ACアダプターのプラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、ACアダプターを抜いてから乾いた布で取り除いてください。 《ACアダプターにほこりがたまると、火災の原因になることがあります》</p>
<p>指をはさまない お子様がカセットテープやディスクの挿入口に、手を入れないように、ご注意ください。 《けがの原因になることがあります》</p>	<p>●極性表示(プラス" +"とマイナス"-"の向き)に注意し、表示通りに入れてください。</p>	<p>きれいにしましょう</p>
<p>指定以外のコードを使わない 関連機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードをご使用ください。 《指定以外のコードの使用や、コードの延長は、発熱ならびに、やけどの原因になることがあります》 ●指定コードが不明の場合は、販売店にご相談ください。</p>	<p>●指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。</p>	<p>ACアダプターの抜き差しは 濡れた手でACアダプターを抜き差ししないでください。 《感電の原因になることがあります》</p>
<p>お手入れの際は お手入れの際は、必ず電源を切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いてください。 《ACアダプターをコンセントに接続したままの作業は、感電の原因になることがあります》 3年に1度程度を目安に、機器内部の点検、清掃をお勧めします。販売店、または最寄りのケンウッドサービス窓口で費用を含めご相談ください。</p>	<p>●電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてください。</p>	<p>●ACアダプターは、根元まで確実に差し込んでみてもゆるみがあるコンセントにはに接続しないでください。 《発熱して火災の原因になることがあります》</p>
	<p>●電池や電池ケースは、金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピン等と一緒に携帯、保管しないでください。</p>	<p>●ACアダプターは、根元まで確実に差し込んでください。 《差し込みが不完全ですと発熱たりほこりが付着して火災の原因になることがあります》 コードを引っ張らないでください。 《コードの部分を引っ張ると、コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります》</p>
	<p>●長期間使用しないときや、常時ACアダプターで使用する場合は、電池を取り出しておいてください。</p>	
	<p>●液漏れが発生した場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、漏れた液が身体に付着した場合は、水でよく洗い流してください。</p>	

各部のなまえ

本体部



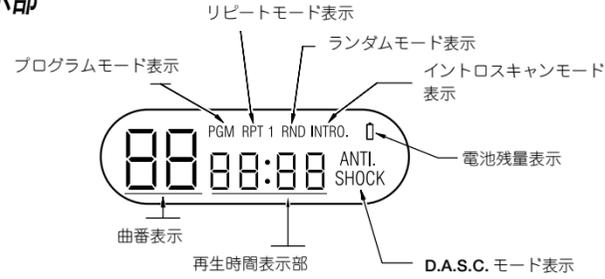
- A D.A.S.C. (音とびガード機能選択) キー
- B P.MODE (再生モード) キー
- C PROGRAM キー
- D 表示部
- E SKIP/SEARCH ◀◀、▶▶ キー
- F PLAY/PAUSE ▶▶ (再生/一時停止) キー

- G STOP ■ (停止/オフ) キー
- H OPEN スイッチ
- I HOLD (ホールド機能選択) スイッチ
- J B.BOOST (低音補正) キー
- K VOLUME (音量) つまみ

- L LINE OUT (外部出力) 端子
- M PHONES (ヘッドホン) 接続端子
- N DC IN (外部電源) 端子
- O IND. (充電) 表示

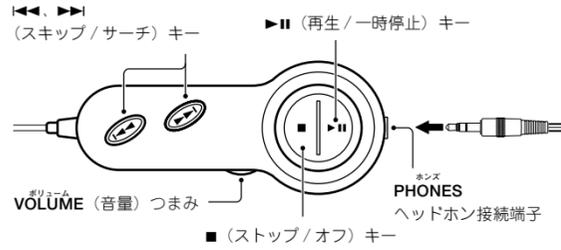
説明文中の のイラスト中にある文字は、キーの位置を示します。

表示部



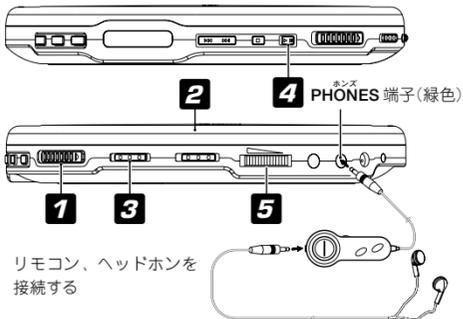
リモコン部

本体と同じ名前のキーは、本体のキーと同じ働きをします。



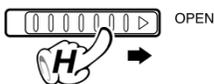
- L LINE OUT (外部出力) 端子
- M PHONES (ヘッドホン) 接続端子
- N DC IN (外部電源) 端子
- O IND. (充電) 表示

一曲目から順に聴く ①

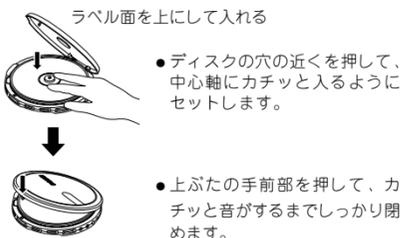


"電源について ⑬" 参照

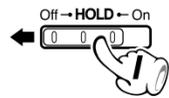
1 OPEN スイッチを矢印の方向にスライドさせて、上ぶたを手で開ける



2 ディスクを入れ、上ぶたを閉じる

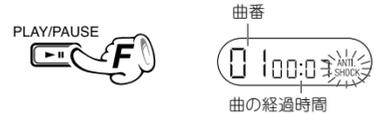


3 HOLD スイッチの解除を確かめる



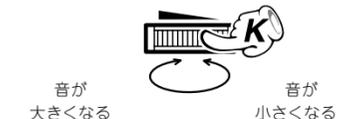
- ホールド機能を使用するときは、「ホールド機能について ⑬」を参照してください。
- 操作をするときは、HOLD スイッチを HOLD OFF にします。

4 再生する



- 電源が入り、再生が始まります。

5 音量を調節する



一時停止するには ②



- 再生中に PLAY/PAUSE ▶▶ キーを押すと、一時停止になります。
- もう一度押すと再生状態に戻ります。

停止するには ③



- 総曲数と総再生時間が表示されます。
- 停止中にディスクを入れ、上ぶたを閉めると自動的に再生がはじまります。

電源を切るには ④



- 停止させてから、もう一度 STOP ■ キーを押します。

オートパワーオフ機能について

停止状態で 30 秒以上操作キーを押さないと、電池の消耗を防ぐため、自動的に電源が切れます。

聴きたい曲へ移動する

飛び越し選曲するには ⑤

スキップサーチ SKIP/SEARCH ◀◀ キーまたは ▶▶ キーを軽く押すと、飛び越し選曲ができます。



- SKIP/SEARCH ▶▶ キーを 1 回押すと、次の曲の頭から再生します。
- 押すごとに先の曲の頭に移動します。
- SKIP/SEARCH ◀◀ キーを 1 回押すと、今再生している曲の頭から再生します。
- 押すごとに手前の曲の頭に移動します。

早送り/早戻しをするには ⑥

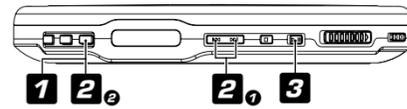
再生中に SKIP/SEARCH ◀◀ キーまたは ▶▶ キーを押し続けると、早送り、または早戻しができます。



- 再生中に SKIP/SEARCH ▶▶ キーを押し続けると早送りになります。
- 再生中に SKIP/SEARCH ◀◀ キーを押し続けると早戻しになります。
- 手を離したところから再生します。

曲順を自由にプログラムする ⑨

停止中に、好きな曲を好きな順にプログラムして、再生することができます。



1 PROGRAM キーを押す



2 聴きたい順に曲番号を選ぶ



3 プログラムに入れる



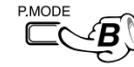
- ① と ③ を繰り返して順に曲をプログラムに入れます。
- 20 曲までプログラムできます。20 曲を超えてプログラムすることはできません。

3 再生をする



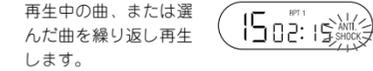
プレイモードを切り換える ⑦

再生中や停止中に操作します。



プレイモード P.MODE キーを押すと、押すたびに機能が切り換わります。

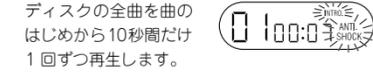
① 一曲リピート再生



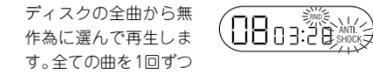
② 全曲リピート再生



③ イントロスキキャン



④ ランダムプレイ



⑤ 通常の再生を行います。



- 再生中にイントロスキキャンまたはランダムプレイを選んだ場合、再生中の曲が終わってからプレイモードが切り換わります。
- 停止中にイントロスキキャンまたはランダムプレイを選んだときは、PLAY/PAUSE ▶▶ キーを押すことにより再生がはじまります。
- ランダムプレイは最大 99 曲までの範囲で動作します。
- プログラム内容はリピート時またはイントロスキキャン時にも有効です。

音質をかえて楽しむ ⑧

B.BOOST (BASS BOOST); バスブースト 低音を強調して再生することができます。

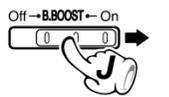
B.BOOST スイッチをスライドさせて、設定を切り換えます。

"B.BOOST Off" ポジション:

通常の音質で再生します。

"B.BOOST On" ポジション:

低音を強調します。



- 低音を強調しているときに音量を上げすぎると、曲によっては音がひずむことがあります。このときは BASS BOOST をオフにするか、音量を下げてください。

プログラム内容を確認する ⑩

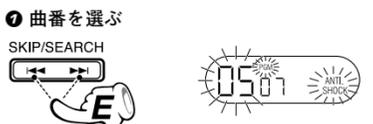
1 PROGRAM キーを押す



2 変えたいプログラム番号を表示する



3 曲を変更する



4 プログラムに入れる



続けてプログラムの変更をするときは、②～④ のステップを繰り返します。

プログラムを解除する ⑪

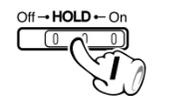
STOP ■ キーを押す



- プログラムを解除すると "PGM" 表示が消灯します。プログラム内容は記憶しています。
- 停止中に STOP ■ キーを押すまたは、上ぶたを開けても解除されます。プログラム内容はクリアされます。

ホールド機能について ⑬

ホールド HOLD スイッチをオンにすると、操作キーが押されても動作しなくなります。バッグに入れるときなど、誤ってキーを押されても誤動作しなくなります。



- 本体の HOLD スイッチを HOLD On にすると本体のキーの操作が禁止されます。

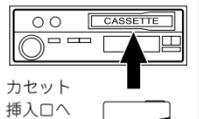
外部の機器に接続して聴くには ⑭

コード類の接続は、接続する機器の電源を OFF にしてから行ってください。

カーオーディオで聴くには ⑮

- 音がでないときは、デッキの再生方向を切り換えてください。(デッキの再生面が B 面の時は音がでません。)
- デッキの種類によっては再生できない場合があります。

カーステレオ



カセット挿入口へ

カーカセットアダプター CAC-2 (別売)

スピーカーで聴くには ⑯

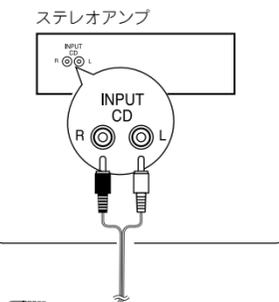
(アンプ内蔵スピーカー)



LINE OUT (外部出力) 端子へ

外部ステレオにつなぐ ⑰

- CD 入力のあるステレオのアンプにつなぎます。
- 接続できないステレオもあります。



ご注意：

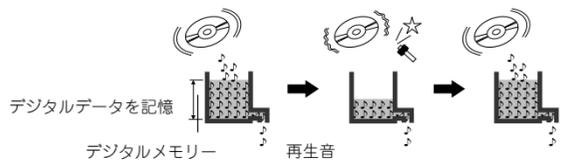
- 音量調節は、接続した機器の側で行ってください。
- バースト機能をオフにしてください。(音質調整は、接続した機器の側で行ってください。)

音とびガード機能(D.A.S.C.)を使う ⑱

D.A.S.C. (Digital Anti Shock Circuit); デジタルアンチショックサーキット
D.A.S.C.機能を使うと、メモリーに約180秒分の信号を蓄えています。このため、外部からの衝撃で、光ピックアップからの信号が途切れても、音楽が途切れることなく再生することができます。

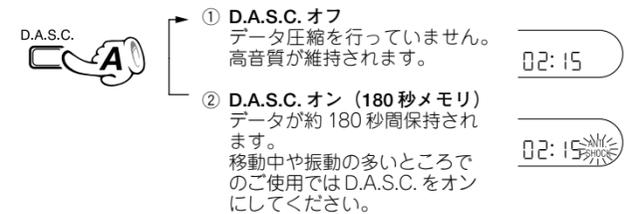
本機は従来の D.A.S.C.機能に回転方向の振動にも強い、"Wide CAPTURE" を採用していますので、より音飛びに強くなっています。

音とびガードのしくみ



D.A.S.C.を設定するには

D.A.S.C. キーを押すと、押すたびに機能が切り換わります。



① D.A.S.C. オフ
データ圧縮を行っていません。高音質が維持されます。

02:15

② D.A.S.C. オン (180 秒メモリ)
データが約 180 秒間保持されます。移動中や振動の多いところでの使用では D.A.S.C. をオンにしてください。

02:15

- 震動の度合によっては、メモリーのデータを使い切ってしまう、一時的に音とびガードが効かなくなる場合があります。
- D.A.S.C. 機能が働くと、ディスクの回転がとまったり、回転したりします。
- D.A.S.C. の切り換え時には、再生音が途切れます。
- 電源を入れると D.A.S.C. はオンになります。

注意

異常なディスクは使用しない

再生中、ディスクはプレーヤー内で高速回転しています。ひびや欠けのあるディスク、大きくそったディスク等は絶対に使用しないでください。プレーヤーの破損、故障の原因になります。円形以外の形をしたディスクは、故障の原因になりますので、ご使用にならないでください。

レーザー光源をのぞかない

レーザー光源が目にあたると視力障害をおこすことがあります。

ステレオ音のエチケット



楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。近くにいる人や、隣り近所への配慮を十分いたしましょう。特に密集した場所でご使用になる場合は、音量を控え目にするなどして、お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

Operating instructions

Please refer to the illustrations in the Japanese instruction when operating this unit. The numbers which appear at the end of each title are corresponded on each language.

Playback from the first track ①

Connect headphones

- Accepts the supplied headphones, or other optional headphones with a mini plug.

1 Open the top cover.

2 Insert a disc and close the top cover.

- Secure the disc by pushing a position near the center hole until it clicks.
- Press down on the central front portion of the lid until it clicks.

3 Make sure the HOLD switch has been released.

- For the Hold function, read "Hold function 13".
- Set the HOLD switch to off (HOLD Off).

4 Start playback.

- The power comes on and playback begins.
- Certain CD-R/CD-RW discs may not be played due to recording conditions of the discs.

5 Adjust the volume.

- To increase volume. → To decrease volume.

To pause playback temporarily ②

- When the PLAY/PAUSE ►|| key is pressed during playback, it pauses temporarily. Pressing the key again resumes playback.

To stop playback ③

- The total number of tracks and the total playing time of them will be displayed.
- When a disc is inserted and the top cover is closed in stop mode, playback starts automatically.

To turn power Off ④

- After stopping playback, press the STOP ■ key again.

Auto power-Off function

- If no operation key has been pressed for 30 seconds while the unit is in the stop mode, the power is turned Off automatically to prevent battery power consumption.

Skipping to or searching a desired track

Selection by track skip ⑤

- The same number of tracks as the times the key is pressed can be skipped.

Hold function ⑬

The operation keys of the main unit are deactivated. This position prevents undesired operation when the unit is put in a bag, etc.

- When the HOLD switch on the unit is switched on (HOLD On), the unit's keys cannot be operated.

Connections ⑭

Ensure that the power of the all of the components are off before connecting the cords.

Listening through car audio ⑮

- If sound is not produced, change the tape playing direction of the car stereo. (Sound is not produced if the car stereo is set to play tape side B.)
- Audio reproduction may be impossible with some car stereo.

Listening through speakers ⑯

Speakers with built-in amplifier

Listening through an amplifier

with CD input jack ⑰

- Connect the cable to the amplifier's CD input jacks.
- This connection may be impossible with some amplifiers.

Sound skip guard function (D.A.S.C.) ⑱

When the D.A.S.C. function is operating, about a 180 second portion of signals is always stored in memory. Consequently, when the unit receives an impact, playback will continue without interruption even if the signal from the light pickup is interrupted.

Setting the D.A.S.C.

The mode changes each time the D.A.S.C. key is pressed.

- ① D.A.S.C. off : Turn on D.A.S.C. when moving the player or using it in areas subject to vibration.
- ② D.A.S.C. on : 180 second.

- Depending on the extent of the impact, the data in the memory may be used up, so the playback skip protection may momentarily be ineffective.
- When the D.A.S.C. function is activated, the disc may stop or start to rotate.
- The reproduced sound is interrupted during switching.
- The D.A.S.C. is set to on when the power turns on.

- When the SKIP/SEARCH ◀◀ key is pressed once during playback, the played position returns to the beginning of the current track being played.

Fast forward, fast reverse ⑥

- Hold the SKIP/SEARCH ◀◀ key or the ▶▶ key pressed during playback.
- Playback resumes from the position where the key is released.

Selecting Play Mode ⑦

Press during playback or stop status.

Each press of the P.MODE key switches the mode as follows:

① One-track repeat

The track being played or the selected track will be played repeatedly.

② All-track repeat

All tracks on the disc will be played repeatedly.

③ Intro Scan

The disc will then begin playing the first ten seconds of all tracks once and then stops automatically.

④ Random play

All tracks on the disc will be played in a random order.

⑤ Returns to the normal playback is mode.

- If Intro Scan or Random Play is selected while playback is in progress, Intro Scan or Random Play operation will commence when the track being played back is over.
- If Intro Scan or Random Play is selected during stop, Intro Scan or Random play will start when the PLAY/PAUSE ►|| key is pressed.
- Up to 99 tracks can be played back in Random Play operation.
- The program of tracks is also valid in Repeat or Intro Scan playback.

Changing the tone ⑧

The low frequencies sound, which is felt in headphone, can be boosted.

Slide the B.BOOST switch to select the desired setting:

- ① B.BOOST On position : Low frequencies are boosted.
- ② B.BOOST Off position : Normal tone reproduction.

Power sources ⑲

This unit can be powered with three kinds of supplies including the batteries, household power line and car battery.

Using the AC adaptor ⑳

- Using the AC adaptor.
- Connect to AC power outlet.
- Use the enclosed AC adaptor for this product.

Using the car battery adaptor ㉑

Optional car battery adaptor DC-C3A.

Notes:

- When the unit is not used, unplug the car battery adapter. (Otherwise, the car battery may run out, with some car models.)
- The plug may not match the cigar lighter socket of some car models.
- If the unit cannot be operated with the car battery adapter connected, suspect the possibility of a blown fuse. The fuse can be replaced by turning the electrode on the tip of the adapter plug. When replacing the fuse, be sure to use a fuse with a rating of 1 A.

When operating the unit with 2 alkaline batteries (Alkaline batteries are not provided with this unit) ㉒

1 Open the battery cover.

2 Insert 2 alkaline batteries and close the cover.

- Make sure the positive (+) and negative (-) poles are properly aligned.
- Use commercially available AAA (R03) batteries. The unit may not operate normally if manganese batteries are used.
- Replace both batteries at the same time.

Never use an alkaline battery and non-alkaline battery together.

Programming tracks in desired order ⑨

Favorite tracks (max. 20 tracks) can be programmed in the desired order during stop mode for later playback.

1 Press the PROGRAM key.

2 Select the desired track numbers in the order you want to play them.

1 Select a track ...

2 and enter it.

Repeat steps ① and ② and enter the Track Nos. into the program in order.

- Up to 20 tracks can be programmed in this unit, but not more than 20 tracks.

3 Start playback.

To change a programmed content ⑩

1 Press the PROGRAM key.

- Stop status is engaged when the STOP ■ key is pressed while the program is in progress.

2 Call the programmed order to be changed.

- Press the PROGRAM key repeatedly until the programmed order you want to change is displayed.

3 Enter the track number you want to change.

1 Select a track ...

2 and enter it.

To check the programmed contents ⑪

Press the PROGRAM key during Stop status.

- Each press of the PROGRAM key displays the next track number in the programmed order.
- Stop status is engaged when the STOP ■ key is pressed while the program is in progress.

To clear the programmed contents ⑫

Press the STOP ■ key.

- The "PGM" indicator is turned off when the program is cleared. However, the programmed contents are stored.
- Program mode can be canceled when the STOP ■ key is pressed or the top cover is open while stop status is engaged. The programmed contents are cleared.

Notes for remote control

- Always ensure that the headphone plug is fully inserted before turning the power On.

Rechargeable battery operation (Rechargeable batteries are not provided with this unit) ㉓
Always use the separately purchased NB-3A70. Never use a battery other than a battery authorized by Kenwood.

Loading the batteries

1 Open the battery cover.

2 Insert 2 rechargeable batteries and close the cover.

- Make sure the positive (+) and negative (-) poles are properly aligned.

Charging the rechargeable batteries

1 Plug in the AC adaptor to start charging.

2 Removing the AC adapter.

After the batteries have been charged, remove the AC adapter.

Notes:

- When using a rechargeable battery which is new or which has not been used for more than 2 months, the operating period may be shorter than normal. This is due to the properties of the battery and not a malfunction. After recharging, use the battery on the unit until it is exhausted. The original performance of the battery performance can be recovered by repeating this cycle a few times.
- Be sure to close the top cover of the unit before proceeding to recharging.
- Recharging completes in about 12 hours. Do not attempt to recharge the batteries after this period.
- Rechargeable batteries can be recharged. When the playable time per recharge reduces, please newly purchase the optional (NB-3A70) rechargeable batteries.

Never use a rechargeable battery and non-rechargeable battery together.